大津赤十字病院
Japanese Red Cross Otsu Hospital

地域連携 News

Japanese Red Cross Otsu Hospital

2021
11
vol.4

当院の救急科（高度救命救急センター）のご紹介

ごあいさつ

地域の先生方には日頃より大変お世話になっております。この度2021年10月1日より救急科副部長に昇任いたしました永田靖と申します。私は2005年に京都大学を卒業後初期研修で大津赤十字病院に赴任して以来松原峰生先生に師事し、救急科後期研修を経て救急科専門医を取得し現在にまで至ります。多くの先生方が度々病院を移動され経験を積まれる中珍しい経歴かと思います。私に救急科を勧めて下さった廣瀬元院長を含め歴代の院長先生方が救急診療や災害医療に対してご理解いただき勤務しやすい体制を整えて下さったおかげで長く当院に勤めることができました。地域の先生方の中にも私が研修医時代直接ご指導いただいた方もたくさんおられます。この場をかりてあらためて感謝申し上げます。

さて昨今のコロナウイルス感染症の中、前線に立たれる地域の先生方も診療において大変ご苦労されておられると存じますが、当院でも当初は受け入れ態勢が十分に整わず混乱を来たし発熱患者様の受け入れができないなど地域の方々にもご迷惑をおかけしました。

現在は発熱患者の診療についても院内でコンセンサスができており抗原定量検査から画像検査、入院管理等問題なく遂行できると考えております。地域からの紹介であってもバイタルが安定しない患者さまや急性疾患の場合は救急外来でまず診察させていただいております。コロナ感染疑いを含め診療に悩む患者様がおられましたらお気軽に当院へ紹介お願いします。

プロフィール

卒　　年：平成 17 年
専門資格：日本救急医学会救急科専門医
　　　　　日本 DMAT 隊員
専門分野：ER、集中治療、重症熱傷、
　　　　　災害医療

救急科部 副部長
永田（ながた）　靖（やすし）

救命救急センター内CT
撮影装置を設置（2022年度より）

2022 年度より救命救急センター内に CT 撮影装置を設置する予定です。近年日本では CT 検査の需要が急速に伸びており一般外来からの予定検査も多く、救急外来からの CT 検査はその合間をぬって行っている状況でした。今までは CPR を行いながらの患者や出血の続いている患者さまを移動させるのに、一般の方が往来する廊下を移動するなど環境面での課題がありましたが、これまで以上に診察もよりスピーディーにできるようになるかと思います。救急外来では患者さまの予後に対して一刻を争うことがある現場なので、迅速な診断を必要としています。救急外来に CT が設置されることでそのような緊急の患者さまの救外滞在時間やそうでない患者さままであってもお待たせする時間を短縮することができます。

救急科スタッフ一同地域の中核病院として救急診療、災害医療を支えていきたいとの思いでおりますので、今後ともどうぞよろしくお願いいし申し上げます。